

看護

相談

窓

Content 01

看護相談

Content 02

教育的支援

開設のお知らせ

済生会熊本病院は、地域の医療機関、看護職の皆様とさらに強い連携を進めていきたいと考えています。

当院には、専門看護師2名、認定看護師14分野28名、特定行為研修修了者23名が在籍しています。このリソース看護師は、院内活動の他、地域関係機関の皆様と連携を図り、ケアの継続、質の向上につながることを目的に積極的に活動していきたいと考えています。

■ 看護相談

各リソースが電話やメールにて相談内容に対応します。

Division 01 感染看護	対応 ●感染症看護専門看護師 ●感染管理認定看護師
	内容 ・感染看護 ・疾患別感染予防 ・職業別感染予防 など
Division 02 がん看護	対応 ●がん薬物療法看護認定看護師 ●がん化学療法看護認定看護師 ●がん性疼痛看護認定看護師 ●緩和ケア認定看護師 ●がん放射線療法看護認定看護師
	内容 ・CVポート管理 ・がんに伴う身体症状(疼痛、呼吸困難、倦怠感、リンパ浮腫など)へのケア ・治療支援や療養場所の意思決定支援 ・薬物療法副作用の看護やセルフケア など
Division 03 創傷関連	対応 ●皮膚・排泄ケア特定認定看護師
	内容 ・褥瘡ケア ・創傷ケア ・ストーマケア など
Division 04 心不全	対応 ●慢性疾患看護専門看護師 ●心不全看護認定看護師
	内容 ・心不全患者生活指導 ・心不全患者のACP など



当院より転院・退院した患者さんの継続ケアでお困りのことについては、病棟のCare Management看護師(C-Ns)にこれまで通りご相談ください。

相談
する

- ご相談はフォーム(右QRコード)による受付となります。



メールには患者さんの個人情報十分ご注意ください。翌営業日を目安にお返事します。
●お急ぎの場合は、お電話にて看護管理室 西村摩里子までお願いします。
096-351-8000 (平日 8:30~16:00)

出張ゼミナール

各リソースが貴施設に訪問し、講演会や技術指導などを行います。

教育的支援

Division 01 感染看護	対応 ●感染症看護専門看護師 ●感染管理認定看護師
	内容 <ul style="list-style-type: none">・感染予防スキル教育・感染症患者看護・新興感染症対策 など
Division 02 がん看護	対応 ●がん薬物療法看護認定看護師 ●がん化学療法看護認定看護師 ●がん性疼痛看護認定看護師 ●緩和ケア認定看護師 ●がん放射線療法看護認定看護師
	内容 <ul style="list-style-type: none">・薬物療法に対する看護・疼痛評価、がん性疼痛緩和に関する薬物療法や生活の工夫・基本的緩和ケアの実際・看取り期のケア・放射線治療の有害事象に対する看護 など
Division 03 創傷関連	対応 ●皮膚・排泄ケア特定認定看護師
	内容 <ul style="list-style-type: none">・スキンケア・褥瘡評価・ストーマ装具選択とケア など
Division 04 クリティカル ケア	対応 ●クリティカルケア特定認定看護師 ●集中ケア認定看護師
	内容 <ul style="list-style-type: none">・フィジカルアセスメント教育・心肺蘇生訓練・RRS (Rapid Response System) 容態変化時の迅速対応 など
Division 05 心不全	対応 ●慢性疾患看護専門看護師 ●心不全看護認定看護師
	内容 <ul style="list-style-type: none">・心不全患者生活指導・心不全患者のACP など

依頼 する

- ご依頼はフォーム（右 QR コード）
による受付となります。



- 日程調整後、依頼施設へ訪問し講義や演習を行います。
当院での講演や演習も可能です。
- 開催時間：60～90分 企画内容によっては延長も可能です。※講師料については、別途調整させていただきます。

■ 教育的支援 例

出張ゼミナールの主なパッケージ（※内容はご要望に応じて調整可能です）

		内容	方法	時間
感染看護	第1回	感染対策の基礎 <ul style="list-style-type: none"> 標準予防策と感染経路別予防策 疾患別感染予防策／感染症看護 トピック 	講義	1.5時間
	第2回	標準予防策の実践 <ul style="list-style-type: none"> 個人防護具着脱トレーニング N95マスクフィットテスト 	演習	1.5時間
	第3回	施設内視察による相談対応 <ul style="list-style-type: none"> 病室や外来、ナースステーションなどの環境整備 ケア物品に関する洗浄・消毒方法 現場での個人防護具の使い分けなど 	ラウンド 相談対応	1.5時間

		内容	方法	時間
クリティカルケア	第1回	フィジカルアセスメント <ul style="list-style-type: none"> 呼吸・循環・意識のフィジカルアセスメントのポイントが理解できる 患者の訴えから緊急性や重症度が判断できる 	講義 演習	2時間
	第2回	急変時対応 <ul style="list-style-type: none"> 緊急性や重症度を判断しSBARで報告できる 迅速かつ適切な救命救急処置が実施できる 	講義 演習	2時間
	第3回	フィジカルアセスメントを活用した看護ケア <ul style="list-style-type: none"> 口腔ケア 体位管理と呼吸ケア 早期リハビリテーション 	講義 演習	2時間

		内容	方法	時間
心不全看護	第1回	心不全の基本 <ul style="list-style-type: none"> 心臓の解剖・生理 心不全の概念・病態 フィジカルイクザミネーション（視診・触診・聴診など） 	講義 演習	1.5時間
	第2回	心不全患者の療養支援 <ul style="list-style-type: none"> 心不全患者の療養指導（食事・運動・内服など） 心不全患者教育に必要な看護理論 療養支援に関する事例検討 	講義 事例検討	1.5時間
	第3回	心不全の緩和ケア <ul style="list-style-type: none"> 心不全の緩和ケアの現状 末期心不全患者の症状・症状マネジメント 意志決定支援に関する事例検討 	講義 事例検討	1.5時間

創傷ケア		内容	方法	時間
	第1回	スキンケアの基本 <ul style="list-style-type: none"> • スキンケアの基本が理解できる • 予防的スキンケア（洗浄・保湿・保護）が実施できる • 治療的スキンケアができる 	講義 演習	2 時間
	第2回	褥瘡ケア <ul style="list-style-type: none"> • 褥瘡経過評価 DESIGN-R2020が理解できる • 褥瘡予防ができる（ポジショニング） • 褥瘡ケアができる（洗浄・創傷被覆剤・軟膏） 	講義 演習	2 時間
	第3回	ストーマ装具選択とケア <ul style="list-style-type: none"> • ストーマ周囲皮膚障害の重症度評価スケール ABCD-Stoma[®]が理解できる • ストーマ・フィジカルアセスメントツールで装具選択ができる • ストーマ周囲合併症への対応が理解できる 	講義 演習	2 時間

がん看護		内容	方法	時間
	第1回	緩和ケアの基礎 【講義】 <ul style="list-style-type: none"> • 緩和ケアの基礎知識、身体・精神症状マネジメント、意思決定支援についてなど • 疼痛マネジメントとケアについて 【演習】 ※以下選択可能 選択1 患者とのコミュニケーション、意思決定支援のロールプレイ 選択2 疼痛評価方法とアセスメント	講義/ 演習	1.5 時間
第2回	がん治療における看護 【講義】 <ul style="list-style-type: none"> • がん薬物療法看護の基礎知識と有害事象のケア • がん放射線療法看護の基礎知識と有害事象のケア 【演習】 <ul style="list-style-type: none"> • CVポートの管理方法 • アピアランスケア（脱毛、爪囲炎のケアなど） 	講義/ 演習	1.5 時間	



<https://sk-kumamoto.jp>